

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370301026
事業所名	グループホーム 水草

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	学区の運動会に招待されたり、地域のお祭りでは子どもたちの訪問があったり、ホームの経過年数と共に、地域には認知され、地域の一員としての交流も進んでいる。近隣のスーパーへ利用者と買い物に出かけたり、ホームセンターのペットコーナーへ出かけたりと、地域資源の活用で地域と交流している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回の会議を開催している。利用者家族、地域包括支援センター、民生委員、自治会等、多数の参加が得られ、情報交換や意見交換の場として活用している。話し合った内容は職員に周知し、ホーム運営の改善に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	地域包括支援センターの職員が運営推進会議に参加することで、ホームの実状や役割について理解が得られ、連携が始まっている。地域包括支援センターが主催する認知症サロンに、認知症についての相談役として参加する等の連携がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	2ヶ月に1度、運営推進会議の折に家族会を開催し、ホームに対する意見・要望を言える機会としている。他に、面会時の対面、電話連絡時等で個別の意見聴取も行っている。家族からは、利用者の支援への意向や希望ばかりではなく、ホーム運営に関する意見や提案を聴くことが出来ている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。